

# キベリマルクビゴミムシ

*Nebria livida angulata*

兵庫県：B

環境省：絶滅危惧 I B類(EN)

## 種の概要

体長13～16.5mm。一見カワチマルクビゴミムシに似ているが、上翅の第3間室に剛毛孔点があり、頭部は全体に黒くて複眼のあいだに1対の赤紋をそなえ、前胸背板は前後縁部を除いて黄褐色。平地の河原や耕作地周辺に生息する。



写真提供：森正人

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州

## 県内分布記録

神戸市、西脇市、丹波篠山市、丹波市、川西市、猪名川町、西宮市、姫路市

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					

## 特記事項

要調査種からBランクに変更。  
その後の現地調査では新たな記録や情報は全くなく、絶滅がさらに危惧される状況にある。古い標本や記録については新たに確認されている。

## 保護上の留意点